



平成29年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年10月5日

上場会社名 株式会社 不二越 上場取引所 東
 コード番号 6474 URL <http://www.nachi-fujikoshi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 薄田 賢二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 坂本 淳 TEL 03-5568-5210
 四半期報告書提出予定日 平成29年10月6日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年11月期第3四半期の連結業績（平成28年12月1日～平成29年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年11月期第3四半期	173,952	9.9	11,826	35.5	10,664	99.5	7,222	140.5
28年11月期第3四半期	158,228	△2.5	8,727	△40.5	5,346	△60.4	3,003	△65.8

(注) 包括利益 29年11月期第3四半期 11,190百万円 (-%) 28年11月期第3四半期 △5,081百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年11月期第3四半期	29.06	—
28年11月期第3四半期	12.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年11月期第3四半期	285,470	112,512	37.3	428.16
28年11月期	269,438	104,415	36.4	394.60

(参考) 自己資本 29年11月期第3四半期 106,403百万円 28年11月期 98,070百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年11月期	—	0.00	—	10.00	10.00
29年11月期	—	0.00	—		
29年11月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年11月期の連結業績予想（平成28年12月1日～平成29年11月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	230,000	8.8	16,000	43.6	14,000	80.3	9,000	129.0	36.21

(注) ① 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年11月期3Q	249,193,436株	28年11月期	249,193,436株
② 期末自己株式数	29年11月期3Q	677,186株	28年11月期	661,786株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年11月期3Q	248,522,773株	28年11月期3Q	248,070,364株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想につきましては発表日現在のデータに基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、（添付資料）2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成28年12月1日～平成29年8月31日)の当社グループをとり巻く環境は、欧米を中心とした先進国経済および中国経済の持ち直しにより、総じて緩やかに回復しております。

このような状況のもと、当社グループは、ロボット事業を核に、工具、工作機械、ベアリング、油圧機器、そして特殊鋼事業をあわせ持つ総合機械メーカーとしての特長を活かし、海外の現地ユーザーを中心とした新規開拓や、テクニカルセンターの世界各地での展開、新商品の市場投入など、売上拡大にとり組んでまいりました。また、内製化や生産性の向上をはじめとしたコストダウンに努めるとともに、将来の事業拡大に向けて営業・開発・生産体制の拡充を進めてまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は、1,739億52百万円(前年同期比9.9%増)、このうち、国内向けの売上高は874億55百万円(同3.2%増)、海外売上高は864億97百万円(同17.8%増)となりました。利益面につきましては、営業利益は118億26百万円(同35.5%増)、経常利益は106億64百万円(同99.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は72億22百万円(同140.5%増)となりました。

セグメントの業績につきましては、次のとおりであります。

- ①機械工具事業につきましては、自動車分野向けに加え、海外を中心に産業機械分野向けのロボットが大きく伸長したことから、売上高は638億63百万円(前年同期比12.4%増)となり、営業利益は49億34百万円(同30.7%増)となりました。
- ②部品事業につきましては、自動車・建設機械分野向けの拡大と、産業機械分野向けの回復から、売上高は993億30百万円(前年同期比9.2%増)となり、操業度の改善に加え、内製化の効果もとり込んだことから、営業利益は62億16百万円(同47.5%増)となりました。
- ③その他の事業につきましては、特殊鋼の需要の持ち直しにより、売上高は107億58百万円(前年同期比2.9%増)となりましたが、原材料価格の高騰の影響を受け、営業利益は6億19百万円(同11.3%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、2,854億70百万円となり、前連結会計年度末に比べ160億32百万円増加しました。主として、現金及び預金が13億64百万円、受取手形及び売掛金が36億87百万円、たな卸資産が63億17百万円、有形固定資産が19億17百万円、投資有価証券が28億4百万円増加しております。

負債合計は、1,729億57百万円となり、前連結会計年度末に比べ79億34百万円増加しました。主として、支払手形及び買掛金が65億80百万円、借入金が20億円、未払法人税等が10億74百万円増加しております。

純資産合計は、1,125億12百万円となり、前連結会計年度末に比べ80億97百万円増加しました。主として、利益剰余金が47億38百万円、その他有価証券評価差額金が19億76百万円、為替換算調整勘定が14億58百万円増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年11月期の通期の連結業績予想(平成28年12月1日～平成29年11月30日)については、平成29年1月11日発表の予想数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,796	22,161
受取手形及び売掛金	48,423	52,111
商品及び製品	20,252	23,420
仕掛品	12,663	13,401
原材料及び貯蔵品	11,435	13,845
その他	10,226	9,322
貸倒引当金	△62	△44
流動資産合計	123,736	134,219
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	30,940	31,327
機械装置及び運搬具(純額)	62,574	62,751
その他(純額)	16,495	17,850
有形固定資産合計	110,011	111,928
無形固定資産	1,233	1,373
投資その他の資産		
投資有価証券	22,658	25,462
退職給付に係る資産	7,554	7,556
その他	4,254	4,939
貸倒引当金	△10	△9
投資その他の資産合計	34,457	37,948
固定資産合計	145,702	151,250
資産合計	269,438	285,470
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	41,414	47,994
短期借入金	11,289	13,438
1年内返済予定の長期借入金	21,416	21,033
未払法人税等	1,318	2,393
その他	14,984	13,323
流動負債合計	90,423	98,183
固定負債		
長期借入金	49,782	50,017
役員退職慰労引当金	33	30
退職給付に係る負債	10,792	10,726
その他	13,990	14,000
固定負債合計	74,599	74,774
負債合計	165,023	172,957

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,074	16,074
資本剰余金	11,121	11,151
利益剰余金	68,562	73,300
自己株式	△239	△248
株主資本合計	95,519	100,278
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,213	11,190
為替換算調整勘定	△5,573	△4,114
退職給付に係る調整累計額	△1,089	△950
その他の包括利益累計額合計	2,551	6,125
非支配株主持分	6,344	6,109
純資産合計	104,415	112,512
負債純資産合計	269,438	285,470

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年12月1日 至平成29年8月31日)
売上高	158,228	173,952
売上原価	122,488	133,378
売上総利益	35,740	40,574
販売費及び一般管理費	27,013	28,748
営業利益	8,727	11,826
営業外収益		
受取利息	41	52
受取配当金	467	462
持分法による投資利益	44	13
団体定期保険配当金	211	378
その他	279	362
営業外収益合計	1,045	1,270
営業外費用		
支払利息	801	703
売上割引	362	393
為替差損	2,145	99
団体定期保険料	419	499
その他	697	736
営業外費用合計	4,426	2,432
経常利益	5,346	10,664
特別利益		
固定資産売却益	4	5
段階取得に係る差益	—	24
独占禁止法等関連損失戻入額	270	—
特別利益合計	275	29
特別損失		
固定資産売却損	1	8
固定資産除却損	67	37
独占禁止法等関連損失	117	553
特別損失合計	186	599
税金等調整前四半期純利益	5,435	10,095
法人税、住民税及び事業税	1,269	2,958
過年度法人税等	223	—
法人税等調整額	667	△389
法人税等合計	2,160	2,569
四半期純利益	3,274	7,526
非支配株主に帰属する四半期純利益	271	303
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,003	7,222

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年12月1日 至 平成28年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年12月1日 至 平成29年8月31日)
四半期純利益	3,274	7,526
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,705	1,959
為替換算調整勘定	△5,994	1,627
退職給付に係る調整額	372	138
持分法適用会社に対する持分相当額	△28	△61
その他の包括利益合計	△8,355	3,664
四半期包括利益	△5,081	11,190
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△4,482	10,796
非支配株主に係る四半期包括利益	△598	393

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年12月1日 至平成28年8月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	機械工具	部品	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	56,830	90,942	10,455	158,228	—	158,228
セグメント間の内部売上高 又は振替高	758	633	4,298	5,690	(5,690)	—
計	57,589	91,575	14,754	163,919	(5,690)	158,228
セグメント利益	3,776	4,215	698	8,690	36	8,727

(注)1. セグメント利益の調整額は、主としてセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年12月1日 至平成29年8月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	機械工具	部品	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	63,863	99,330	10,758	173,952	—	173,952
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,531	650	4,278	6,460	(6,460)	—
計	65,395	99,981	15,036	180,413	(6,460)	173,952
セグメント利益	4,934	6,216	619	11,770	55	11,826

(注)1. セグメント利益の調整額は、主としてセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。